

製品名: α 2 マクログロブリンウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86405**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、 -20°C で保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12 ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000
分子量	Calculated MW:163 kDa; Observed MW:163 kDa

抗原情報

遺伝子名	alpha 2 Macroglobulin
別名	A2MD; CPAMD5; FWP007; S863-7
遺伝子 ID	2
SwissProt ID	P01023
免疫原	ヒト α 2 マクログロブリンの合成ペプチド

背景

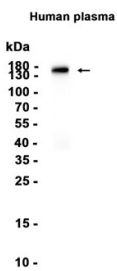
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、プロテアーゼ阻害剤およびサイトカイントランスポーターです。ベイト・アンド・

トラップ機構を用いて、トリプシン、トロンピン、コラーゲナーゼなど、幅広いプロテアーゼを阻害します。また、炎症性サイトカインも阻害し、炎症カスケードを阻害します。この遺伝子の変異は、 $\alpha 2$ マクログロブリン欠乏症の原因となります。この遺伝子は、 β アミロイド沈着物の主成分である $A\beta$ の除去と分解を媒介する能力を持つことから、アルツハイマー病 (AD) に関与しているとされています。12 番染色体の p 腕に位置する関連偽遺伝子も同定されています。[RefSeq 提供、2016 年 11 月]

研究分野

-

画像データ



アルファ 2 マクログロブリンウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用して、ヒト血漿組織抽出物のウェスタン ブロット分析を行いました。